



不妊手術（避妊・去勢）について

Q. 不妊手術は必要？

- A. 手術をすることで防げる病気や問題行動があります。ねこちゃんとのより良い暮らしのために、メリット、デメリットを理解し、ご家族皆様が納得された上で手術を選択することをお勧めします。

メリットとデメリット

☆メリット☆

- ・望まない妊娠の回避
- ・問題行動の改善、軽減（スプレー、けんか、徘徊、脱走、発情時の鳴き声など）
- ・けんかによる感染症のリスク低減
- ・脱走時における交通事故の低減
- ・生殖器関連の疾患の予防、リスクの低減
（♀）卵巣腫瘍、子宮蓄膿症、子宮水腫など （♂）精巣腫瘍など

★デメリット★

- ・全身麻酔をかける上でリスクを伴う
- ・太りやすくなる
- ・ホルモン反応性の尿漏れや脱毛がみられることがある

Q. 手術の費用は？

- A. 手術料（以下参照）＋術前検査（血液検査・レントゲン）¥10,100
＋エリザベスカラー代（¥1200～※サイズによる）が基本的な費用です。

♂去勢手術

～ 5kg：¥16,500
5.1kg～：¥18,700

♂避妊手術

～ 5kg：¥25,300
5.1kg～：¥27,500

※追加検査などが必要な場合は別途費用あり

Q. どのくらい入院が必要？

- A. 基本的には1泊入院（手術日の午前中に入院、翌日退院）です。
状況により日帰りで退院の場合もございます。入院中はお面会も可能です。

Q. 適正時期は？

- A. 一般的に、生後半年から実施可能です。品種や体格、性別によって推奨時期が変わりますのでご相談ください。

～手術の流れ～

事前の診察で、手術についての詳しい説明、日程の相談をします。

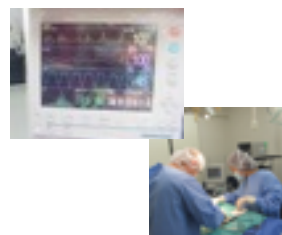


手術当日、体調チェックをしてお預かりします。
（当日は絶水絶食の上、予約時間にご来院ください）
入院、手術の同意書にご署名を頂きます。



血液検査、胸部レントゲン検査を行います。術前検査で手術の回避や延期が勧められる場合は連絡致します。

麻酔中や手術後の薬剤投与や点滴のため、血管確保をします。



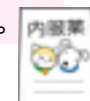
気道確保（気管チューブ挿管）をして麻酔をかけます。
手術部位の毛刈り、消毒をし、いよいよ手術です。
避妊手術♀では卵巣・子宮を摘出、去勢手術♂では精巣を摘出します。麻酔中は心拍数や呼吸などを常にモニタリングします。



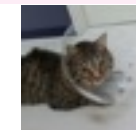
手術が終了し、麻酔から覚めたら入院室へ。
その日の夜からごはんも食べられます。



翌日（場合によっては当日）、退院です。
手術の様子、術後のケアについてお伝えします。
抜糸まではエリザベスカラーを付けます。
自宅では処方された内服薬を飲んでください。



3～4日後に再診、ガーゼ交換。
1週間程度で抜糸をします。



1ヶ月後に定期検診、体重測定をおすすめします。
手術後は食事量を減らすか、不妊手術済み用のフードに変えて肥満を予防しましょう。